

2021 年度（令和 3 年度）事業報告

<基本方針>

次のことを重点に取組みを進めた。

- ・釧路根室圏地域（以下、地域と記載）における総合的な産業支援施策を展開し、地場産業の高度化、新産業の創出、販路拡大を図る。
- ・地域の基幹産業である一次産業や食関連産業が抱える課題である鮮度保持技術や食関連機械技術の高度化と生産性向上が期待される活用技術（IoT、ロボティックス等）の活用を重点課題とし、その技術開発や事業化に向けた取組みを積極的に進める。
- ・ものづくりに関する新しい技術の導入と、地域内外のネットワークの強化を行い、地域を支える産業人材の育成とあわせて、ものづくり力向上に向けた取組みを進める。
- ・急激な社会変動に適応できる ICT 環境を整備し、それに対応できるサポートや情報発信の強化を進める。

<公益目的事業>

公 1 地域産業技術振興事業

「釧路工業技術センター」の施設を活用しながら、釧路根室地域のものづくり企業等の技術力高度化の推進を図るため、下記事業を行った。

1. 試験研究

地域ニーズに対応した試験研究を行い、成果普及による新事業創出等の推進を行った。

(1) 食分野（酪農装置、食品加工装置等）：4 件

- ①食品加工機械の切断刃物に関する研究（食品）
- ②業務用包丁刃先角測定器の開発（食品）
- ③牡蠣の簡易選別システムの検討（水産）
- ④閉鎖循環方式による陸上ウニ養殖の研究（水産）

(2) 環境エネルギー分野（自然エネルギー活用技術等）：1 件

- ①エネルギー（再生可能、・水素関連）に関する調査研究（地域での活用）

(3) その他：6 件

- ①地域材を活用した鉛筆製作キットの検討
- ②工場の生産工程見える化技術に係る調査研究
- ③3Dデータの活用方法検討
- ④小型端末を使用した安価なモニタリングシステム構築検討
- ⑤プリプレグシートを用いた簡易的な CFRP 成型の検討
- ⑥地域資源の有効活用検討

2. 技術指導

技術課題解決を図るための技術相談、企業訪問による地域の抱える課題の掘り起こし等を行った。

(1) 技術相談・支援件数：延べ 1,169 件

	R 3	R 2	R 1（H31）	H30	H29
技術相談・支援	1,169	1,039	1,002	840	979

- ① 相談区分別（技術分野別）：機械金属 361 件、木工 247 件、情報通信 83 件、電気電子 12 件、化学 86 件、エネルギー 23 件、

- 食品 48 件、CAD/CAM72 件、その他（技術） 237 件
- ② 相談区分別（産業分野別）：環境エネルギー38 件、建築 121 件、農業 81 件、水産 218 件、食品 66 件、林業 33 件、情報通信業 69 件、学術・技術業 7 件、その他（産業） 536 件
- ③ 業 種 別：製造 439 件、建設 21 件、卸売・小売 70 件、サービス 169 件、木製品 144 件、農林水産 34 件、情報通信機器 59 件、学術研究 32 件、行政 105 件、その他（業種） 96 件
- ④ 地 域 別：釧路市 819 件、釧路町 61 件、厚岸町 38 件、浜中町 46 件、標茶町 4 件、弟子屈町 17 件、鶴居村 13 件、白糠町 23 件、根室市 12 件、別海町 8 件、中標津町 54 件、標津町 12 件、羅臼町 5 件、 その他 57 件、

（２）企業訪問活動による情報収集

- ①企業ニーズ把握等のため、延べ 964 件訪問

（３）その他

- ①知的財産の総合窓口である釧路サテライトの運営支援を実施した。（利用実績：8 件）
- ②釧路工業高校のインターンシップ受け入れを実施した。
- ③JICA 草の根技術協力事業（地域経済活性化特別枠）への協力
「水産都市ダナンをけん引する人材育成プロジェクト」
- ④知的財産権個別相談会の開催（全 9 回）（利用者実績：5 件）
- ⑤釧路 IT クラスター推進協会が執り行った「中小製造業 IoT スモールスタートモデル形成事業補助金」の事業推進支援を実施した。

3. 情報提供

地域企業が必要とする最新技術情報の収集を行い、広く地域へ情報提供した。

（１）産業技術に関する資料等の情報の収集、整備と情報誌の発行

各種展示会、公設試の成果発表会、各種研究会へ参加し情報収集した。（33 先）

- ① 各種展示会等（5 先）
- ② 各種研究会、セミナー等（28 先）

（２）釧路工業技術センター成果報告会の開催

当財団の「研究開発」「事業化支援」等の取り組みや事業成果を広く普及することを目的に、成果報告会を開催した。

開催日：令和 3 年 7 月 13 日

内 容：「生産性向上の取り組みに対する支援事例の紹介」	原田 隆行
「地域の IoT 活用事例と IoT システム導入に関する補助金の紹介」	間瀬 秀樹
「試験分析の取り組みの紹介」	日戸 光輝
「地域材活用の取り組みの紹介」	瀧本 文一

参加者：25 名（会場参加 19 名、オンライン参加 6 名）

場 所：釧路工業技術センター 2 階会議室

（３）情報誌を 2 回発行し、賛助会員及び関係機関に配布した。

（４）ホームページをリニューアルし、情報を随時発信した。

4. 人材育成事業

技術力向上や企業経営に関する講習会等の実施を行った。

(1) 自主研修事業（関連機関等との共催、後援等で実施した。）（3件）

- ①『北海道スペースポート構想』 ～次世代につなぐ夢の実現に向けて～
- ②付加価値・新ビジネス創出セミナー AR技術の可能性
- ③溶接研修会

5. 産学官連携及び人的ネットワーク構築

新事業創出等に有効な連携等の構築推進を行った。

(1) 産学共同研究の促進（1件）

- ①牡蠣の簡易選別システムの検討

(2) 異業種交流（研究会・協議会等）団体等への支援（19先）

①センターが事務局を担当

- ア. 釧路 IT クラスタ推進協会に参画
- イ. 釧路市 IoT 推進ラボに参画
- ウ. 釧路自然エネルギー等活用研究会に参画
- エ. 釧路根室地域鮮度保持技術開発拠点プロジェクトに参画

②産業クラスター創造研究会等

- ア. 釧路産業クラスター創造研究会事業との連携
- イ. 根室産業クラスター創造研究会との連携

③地域の取り組み（自治体等）

- ア. 釧路森林資源活用円卓会議に参加（釧路市主催）
- イ. くしろ地域エネルギー地産地消ネットワークに参加（釧路総合振興局主催）
- ウ. NoMaps 釧路・根室に参加（NoMaps 釧路・根室実行委員会主催）
- エ. 釧路根室事業承継サポートネットワーク会議へ参加

（（公財）北海道中小企業総合支援センター主催）

④地域の取り組み（民間等）

- ア. 釧路鉄工協会青年部に参加
- イ. 釧路食料基地構想協議会に参加
- ウ. 地域中小企業支援ネットワーク会議に参加（釧路商工会議所主催）
- エ. 釧路地域創業支援ネットワークに参加（釧路商工会議所主催）
- オ. なかしべつ循環型社会づくり推進協議会に参加
- カ. 釧路水素エネルギー研究会に参加
- キ. 商品企画研究会（くしろ木づなプロジェクト）に参加
- ク. 水素関連産業の可能性に関する勉強会に参加（㈱ドーコン主催・北海道委託・釧路水素エネルギー研究会アドバイザーとして参加）
- ケ. エネルギー地産地消事業化モデル支援事業・高効率燃料電池を利用したバイオガスエネルギー地産地消事業化モデル計画策定・技術検討委員会に参加

（北海道エア・ウォーター主催、釧路市農林課）

(3) 試験研究機関、産業支援機関のネットワーク構築：27 先

①地域のネットワーク

- ア. 道総研釧路水産試験場と情報交換を実施
- イ. 釧路市水産加工振興センターと情報交換を実施

ウ. 標津町ふれあい加工体験センターと情報交換を実施

エ. 釧路工業高等専門学校との研究交流会を実施

②全道のネットワーク

ア. 北のモノづくりネットワーク会議へ参加（道総研工業試験場主催）

イ. 産業技術連携推進会議北海道地域部会へ参加（産業技術総合研究所北海道センター）
（※同会より当センターが実施した「鮮魚の価値向上に貢献する鮮度測定法の標準化活動および魚の鮮度評価技術の普及活動」に対して感謝状が贈られた）

ウ. 水産機械研究会へ参加（産技連北海道地域部会関連）

エ. 北海道技術振興連絡協議会へ参加（ノーステック財団主催）

オ. 北海道インキュベーションマネージャー連携促進会へ参加

カ. 北海道の水産加工振興に係わる連絡会議へ参加（道総研中央水産試験場主催）

キ. 北海道 IT コーディネータ協議会へ参加

ク. 北海道地域産業技術連携推進会議へ参加（北海道経済産業局主催）

ケ. ものづくり技術支援ネットワーク会議へ参加（北海道経済部主催）

コ. 北海道大学共創の場形成支援事業へ釧路水素エネルギー研究会アドバイザーとして参加（北海道大学主催）

③その他のネットワーク

ア. 「標準化活用支援パートナーシップ制度」パートナー機関として登録（日本規格協会主催）

ア. 大阪府立大学研究推進機構 21 世紀科学研究センター養殖場高度化推進研究センターのコンソーシアム会員団体として参加（大阪府立大学主催）

ウ. 全国イノベーション推進機関ネットワークへ参加

④各種委員等の委嘱

ア. 釧路高専地域振興協力会 副幹事長

イ. 釧路信金地域貢献助成制度（新技術） 審査員

ウ. 釧路産業クラスター創造研究会 副会長

エ. 釧路森林資源活用円卓会議 副座長

オ. 釧路市地球温暖化対策地域推進計画検討委員会委員

カ. 北海道インキュベーションマネージャー連携促進会運営委員

キ. No Maps 釧路・根室 実行委員会 実行委員

ク. 釧路市ホームページリニューアル業務委託事業者選定に係るプロポーザル審査委員会委員

ケ. 釧路市テレワーク等推進事業に係る情報発信業務委託事業者選定に係るプロポーザル審査委員会審査委員

コ. 釧路高専専攻科学生特別研究発表会選考委員

（４）隣接地域との地域間連携の構築

・北海道インキュベーションマネージャー連携促進会へ参加し、相互の取り組みの情報交換を行い、北見、十勝地区の産業支援機関等と連携を深めた。

6. 検査分析

企業からの依頼に基づき、分析・検査・計測等を行った。

（１）依頼試験件数：321 件

	R 3	R 2	R 1 (H31)	H30	H29
依頼試験	321	23	133	163	249

主な依頼試験：材料圧縮試験（97 件）、材料引張、曲げ試験（12 件）、
顕微鏡組織試験（2 件）

7. 「釧路工業技術センター」の管理運営

施設の管理・運営、機器等の貸出等を行った。

（1）機械機器使用件数：559 件/60 日間/986 時間

	R 3	R 2	R 1（H31）	H30	H29
機械機器使用	559	721	668	610	584

主な機械機器使用：

レーザー彫刻機 226 件、CAD・CAM システム 103 件、炭酸ガスレーザー加工機 36 件、
交流アーク溶接機 22 件、5 軸制御 NC ルーター 23 件、旋盤 25 件、炭酸ガス溶接機 20 件、
全自動パネルソー 18 件、3 D プリンタ 17 件

（2）会議室等利用状況：337 件、3,831 名

	R 3	R 2	R 1（H31）	H30	H29
会議室等	3,831	3,482	7,009	7,623	6,586

（3）センターの視察状況（20 件、合計 31 名）

公 2 地域産業支援事業

地域企業のニーズに基づく新製品開発、事業化及び販路開拓や中小企業経営を支援するため、下記事業を行った。

1. 新製品開発・事業化支援事業

新製品の開発や事業化への取組みに対し、技術的サポート等を実施。

（1）企業の研究開発・事業化支援：49 件

①食分野（酪農装置、食品加工装置等）：23 件

- ア. 海水電解殺菌装置の用途開発とその普及（水産等）
- イ. 海外販路を視野に入れた衛生管理鮮度保持技術の開発と事業化支援（水産等）
- ウ. 昆布漁場における雑海藻駆除機械の開発（水産）
- エ. 牡蠣選別機の事前評価支援（水産等）
- オ. 船舶関連メンテナンス技術の改善を目指した取り組みに関する支援（水産）
- カ. ウニの高品質化を目的とした昆布の促成栽培の研究（水産）
- キ. 洗浄装置の開発（水産・酪農）
- ク. こねぎ生産作業効率化の支援（食品）
- ケ. 閉鎖循環方式によるウニ養殖の研究（水産）
- コ. とろろ昆布加工の効率化支援（食品）
- サ. 魚の胃袋洗浄器具の開発支援
- シ. 接ぎ木作業の省力化検討
- ス. 食品製造業の生産ラインの工程改善の検討（食品）
- セ. 瓶の蓋締め作業の改善検討支援
- ソ. 子牛のエサの開発の検討（酪農）
- タ. 水産物の加工製造ラインの工程改善の検討（水産）
- チ. 水産物の加工処理に係る工程改善の検討（水産）
- ツ. 水産関連機器に係る部品調達（水産）
- テ. 水産プラットフォーム形成に係る検討（水産）

- ト. 魚の高鮮度保持のための装置器具開発支援
- ナ. 農作物加工品の鮮度保持の検討
- ニ. いちごを活用した新商品開発の支援
- ヌ. 養殖業の DX 化実現による水産プラットフォームの研究開発
- ②環境エネルギー分野（自然エネルギー活用技術等）：10 件
 - ア. ミルクヒートポンプシステムの開発、及び事業化支援（エネルギー）
 - イ. 省エネルギー診断の事業化支援（エネルギー）
 - ウ. しいたけ廃菌床を活用したバイオマスボイラーの事業化支援（環境）
 - エ. 汚泥再利用の検討（環境）
 - オ. バイオガспランツの地元調達の検討（エネルギー）
 - カ. 廃タイヤストーブの開発検討（環境・エネルギー）
 - キ. 省エネ関連機器の開発及び販路開拓（環境・エネルギー）
 - ク. 処理汚泥の土壌改良、臭気対策検討（環境）
 - ケ. 工場の省エネ検討（エネルギー）
 - コ. 排水処理技術の開発・販路検討（酪農）

③その他：16 件

- ア. 釧路市 IoT 推進ラボの事業支援
- イ. ラジコン部品の新商品開発支援
- ウ. 地域木材を活用した商品開発支援
- エ. 洗浄用薬液開発の支援（化学）
- オ. アイヌ文様を活用した商品開発支援
- カ. 製造現場の行程改善による生産性の向上（IoT 導入）
- キ. 製造現場の工程改善による生産性の向上（自動機器の開発）
- ク. 地域材を活用した武道具の開発支援
- ケ. 地域の技術を活用したオリジナル三線の開発支援
- コ. 板材の生産ライン位置決め精度向上の検討
- サ. ヘルスケア商品開発の支援
- シ. ウイスキー樽用材を活用した小物開発支援
- ス. フキ紙の活用を目的とした照明の開発支援
- セ. コンクリート資材への窒素水適用に関する開発支援
- ソ. プリプレグシートを用いた簡易的な CFRP 成型の商品開発支援
- タ. アカエゾマツを活用した新商品開発の支援

（2）先端技術の導入支援等による地域企業生産性向上事業（北海道補助事業、釧路市委託事業）

生産現場における生産性向上を目指した取組みについて、ユーザー側、サプライヤー側双方の立場にあった、企業ニーズや課題に対応した技術力の向上や人材の育成を関係各機関との連携体制により支援した。

①技術力生産性向上マネジメント事業

- ア. 技術力生産性向上マネージャーによるニーズ調査等
 - ・地域の食関連企業などの生産性向上ニーズや課題、ものづくり、情報通信関連企業などのサプライヤー側の技術力向上・ユーザーとしての生産性向上ニーズや課題の把握、課題解決に向けたマネジメントを行った。
 - （i）技術力生産性向上マネージャーの配置
 - 次の技術力生産性向上マネージャーを配置し、企業のニーズ、課題の把握、助言、先進情報の収集及び事業化案件の発掘等を行った。

- (ii) 企業のニーズ、課題の把握・助言等
 - ・企業訪問件数：72 件
 - ・相談対応件数：198 件
- (iii) 課題解決等のために企業が必要とする先進技術情報等の収集活動
 - ・各種研究会、セミナー等：14 先
- (iv) 技術開発実践プロジェクトの実施：6 件
 - i) 生産性向上や発注側が求める QCD（品質・コスト・納期）への対応力強化を図る取組み
 - ii) 酒造工程における検温作業の改善検討
 - iii) 鮮魚の高鮮度保持技術における新たな工程「胃洗浄」器具の開発検討
 - iv) 果菜類の接ぎ木作業の省力化検討
 - v) 生産工程改善のための IoT 導入検討
 - vi) こねぎ重量選別工程の改善
- (v) その他の活動
 - i) 生産性向上のための人材育成事業
 - ①『個別企業向け現場改善研修』
 - ②『工程管理入門研修』
 - ③『スマートものづくり IoT 体験講座@釧路』（協力機関として実施）
～ 自社工場内で出来る！ IoT お試し講座 ～

イ. 専門家等招聘による課題解決：3 件延べ 7 名

- ・地域企業に対する先端技術等の専門家の派遣または招聘による生産性の向上等に関する課題解決に向けた支援等
- (i) 技術開発実践プロジェクト：生産性向上や発注側が求める QCD（品質・コスト・納期）への対応力強化を図る取組み
- (ii) 生産性向上のための人材育成事業
 - ①『個別企業向け現場改善研修』
 - ②『工程管理入門研修』

(3) 相談情報ネットワーク強化事業

企業、団体からの要望により、技術力強化を目的に専門家を招聘した研修会等を開催した。

①セミナー講師派遣

- i) テーマ：3DCAD 講習会
- ii) テーマ：DX 時代の SNS 活用セミナー

(4) 「令和 3 年度くしろの地域資源を活用した木製品開発業務委託」（釧路市委託事業）

釧路森林資源活用円卓会議参加企業の中から若手を中心とした研究会を立ち上げ、商品開発及び展示会への出展を行った。

2. 開発商品等の PR 及び販路拡大

地場の工業技術力を地域内外に広く PR し、販路を拡大することを目的に、地域企業とともに展示会、商談会に参加。

今年度は展示会出展、商談会参加等は無かったが、商品化検討及び技術協力を行った。「飛沫防止パーティション」、「くしろ木づなプロジェクト」、「アイヌ作品」、「地域材鉛筆

製作キット」、「魚の胃袋洗浄器具（Re:verser）」関連の商品・取り組みのマスコミ取材対応の支援を行った。

3. 中小企業経営支援事業

地域経済活力向上を目指し、中小企業向けの経営相談等を行った。

(1) 産業支援コーディネーターの設置

地域企業の新技術、新製品開発等の取組に対して、マーケティング、企業経営等の分野から事業化支援を行った。

企業訪問：863 件

相談対応： 5 件

<収益事業>

収1 受託事業

行政機関・企業等からの受託により、技術力高度化・新技術創出のための研究開発、産業活性化、地域企業経営基盤強化等に資する事業を行った。

1. 行政機関・企業等からの受託試験研究調査事業

釧路工業技術センターの施設や職員の知識・技術を活用して、企業等から試験研究調査業務を受託することにより、依頼元企業等の技術の高度化を図る。

(1) 企業からの受託試験研究調査事業：5 件